

笑門来福



延岡市立東小 学校だより No.9

令和8年1月27日(火)

3学期がスタートしました！

新しい年を迎えることができました。保護者、地域の皆様、今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

さて、始業式の後に、生徒指導主事（吉田先生）が、本校で取り組んでいる「安心のための東っ子5つの『あ』」について、具体的に目指す姿をイメージさせながら児童に分かりやすく話をしてくださいました。

この5つのことは、子どもたちが一人の人間として成長するうえで、とても大切な要素です。学校でも大切なこととして指導を続けて参ります。保護者の皆様の関わりや、地域の皆様のご協力も必要であると考えております。どうぞよろしくお願ひいたします。

ゴミ拾いの輪が少しずつ広がっています。

放課後に、子どもたちが公園や学校の敷地内、通学路等で拾ったゴミを持ってきてくれる児童もいます。子どもたちからは良い行いをした満足感が十分に伝わってきます。皆とともに表情が清々しく、素敵な笑顔です。



ポスターを作ってくれました

3年生の児童2名が、全校のみなさんに啓発したいことについて、自発的にポスターを作成してくれました。多くの児童が通る児童玄関のところに貼っています。

このような子どもたちの自発的で素敵な行動が、全校児童へ良い影響を与え、その輪が広がってくれることを願いながら、私たち教職員も指導を続けてまいります。



インフルエンザ等の感染症予防対策として、手洗い、うがい、マスクの着用について呼びかけています。



あいさつの大事さについて、交通指導員の方々にも挨拶をすることやポケットに手を入れないこと等について呼びかけています。

生活委員会の児童の活動について

生活委員会の児童は、年度当初より、朝・昼・帰る前にトイレのスリッパをチェックして並び具合を掲示したり、自らスリッパを並べたりして、啓発を行っています。

ある日の中学年の男子トイレの出来事なのですが、枠の中にスリッパがきれいに入っていたのですが、つま先の向きが逆になっているスリッパが3つほどありました。すると4年生の児童が自分のスリッパをぬぐ際に、他のスリッパの向きを全てそろえる姿がありました。素晴らしい行いで、この気持ちが全体にも確実に広がっていることを感じたところです。

「5つの『あ』」の「後の人のことを考えてトイレのスリッパを並べる」という行動です。今後とも、児童が主体的に取り組む活動を大切にしていきます。

